

①地区名	武蔵野市
②研究主題	「理科好きな児童を育てるために」 ～ 科学的に探究する学習活動の充実を通して ～

③主題設定の理由

子どもの多くは、自然界の動植物や事物現象に興味を示し、「不思議だな。」「なぜだろう?」と深い関心をもっている。児童が知的好奇心や探究心をもって、自然に親しみ、観察・実験を通して自然事象に触れる理科こそ、子ども達の主体的な学びを喚起し、主体的に問題を解決しようと取り組んでいくのに適した教科と言えよう。

武蔵野市理科部では教師が積極的に自然と関わり、自信をもって理科の授業に取り組んでこそ、子どもへの適切な支援ができるのではないかと考える。理科には教師が指導しなければならない安全面の配慮や器具の扱い方はもちろん、実験・観察のポイントがたくさんある。子どもが主体的に追究したいという学習場面をつくり出し、子どもの思考を広げたり、深めたりしながら理科の面白さを十分に体験することができる授業を行っていくことが必要である。

そこで、子ども達が「理科が好き」と感じ、主体的に実験・観察に取り組む中で、自然環境や生命を尊重する態度、科学的に探究する態度を育てていくことを願い『理科好きな児童を育てるために～科学的に探究する学習活動の充実を通して～』を研究主題とすることとした。

武蔵野市では理科授業の実験助手として「理科支援員」を配置したり、夏季休業中には教員向けの実技研修会を実施したりし、理科教育に力を入れている。整った環境を生かすためにも、教師が自ら教材研究をし、教材の準備をして、自信をもって理科の授業を実践していきたい。

	内容
5月17日	研究主題・年間計画等
6月7日	実技研修会について
7月5日	実技研修会計画・準備
8月22日	実技研修会準備(前日) 10月の授業に向けて授業案検討
23日	武蔵野市小学校 夏季実技研修会(市内教員向け)
9月13日	全体講演会 (事前研究 10月の授業に向けて)
10月11日	授業研究「3年 太陽のうごきと地面のようすをしらべよう」 授業者 大野田小学校 井 朋大 教諭 講師 元西東京市立中原小学校長 小林 光信先生
11月8日	研修会(東京ガスによる再生エネルギーについての講演)
12月6日	1月の授業に向けて授業案検討
1月17日	授業研究「5年 もののとけ方」 講師 元西東京市立中原小学校長 授業者 本宿小学校 池田 成美 教諭 小林 光信先生
2月9日	武蔵野市教育研究会 研究発表会 その他 適宜、指導案検討会を開く。